

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報・IR室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地

TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 <http://www.gs-yuasa.com/jp>

2016 年 11 月 21 日

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー

## GSユアサのリチウムイオン電池が国際宇宙ステーションに搭載 ～2016 年 12 月から輸送を開始～

GSユアサグループの株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー(社長:加藤 泰一郎、本社:京都府福知山市。以下、GYT)が開発・製造した高性能宇宙用リチウムイオン電池(セル)が、国際宇宙ステーション用バッテリー(以下、新型ISS用バッテリー)に採用され、12月より国際宇宙ステーション(以下、ISS)への輸送が開始されます。

GYT製のリチウムイオン電池は、高エネルギー密度、長寿命であり、また高率充放電が要求されるISS運用に最適な設計の電池です。現在搭載されている電池と比較して、質量あたり約3倍の高エネルギー密度であることから、現在の48個のバッテリーと相当の能力を半数の24個で実現することができます。

この新型ISS用バッテリーは、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(理事長:奥村 直樹、本社:東京都調布市。以下、JAXA)殿の宇宙ステーション補給機「こうのとり」にて、4回に分けてISSへ輸送されることが発表されています。(JAXA殿ホームページより [http://iss.jaxa.jp/topics/2016/06/htv6\\_160602.html](http://iss.jaxa.jp/topics/2016/06/htv6_160602.html))

GYT は特殊用途の電池や電源を開発・製造販売しており、海・陸・空(水深 6,500m の深海から、上空 36,000km の宇宙空間まで)の特殊環境フィールドで、高性能かつ高品質な電池をお届けしています。今後も高性能リチウムイオン電池の開発・製造を通じて、宇宙開発事業へ貢献してまいります。

### 【ISS 用リチウムイオン電池(セル)の特長】

#### 1. 高いエネルギー密度

現在 ISS で使用されているニッケル水素電池と比較して、質量あたり約 3 倍の高エネルギー密度

#### 2. 長寿命

満充電、完全放電を 1 サイクルとした場合、5000 サイクル以上の利用が可能

#### 3. 高率充放電での利用に適した設計

短時間でも十分な充電と高い出力性能を備える

【ISS 用リチウムイオン電池(セル)の仕様】

項目	仕様
公称電圧(V)	3.7
公称容量(Ah)	148
寸法(mm)※	W130 × D50 × H263
質量(g)	3,530
セル形状	長円筒形

※寸法 H は端子部を含まない

【写真】 手前右)GYT 製の ISS 用リチウムイオン電池(セル)  
後方左)新型 ISS 用バッテリーを搭載した曝露パレット



(JAXA 提供)

【この件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー 営業部 TEL 03 - 5402 - 5867

【この件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 GSユアサ 広報・IR室 TEL 075 - 312 - 1214